

# 令和4年度 八洲学園大学国際高等学校事業計画書

## 1. 施設の概要

### (1) 所在地

学校名	所有区分	郵便番号	学校(会場)所在地	電話番号	FAX番号
八洲学園大学国際高等学校	法人所有	905-0207	沖縄県国頭郡本部町備瀬1249	0980-51-7711	0980-48-4115

## 2. 学生(生徒)の概要

### (1) 設置課程・学科・収容定員・在籍者数一覧(令和4年3月1日現在)

設置課程	設置学科	入学定員 (人)	①収容定員 (人)	②正科生 在籍者数 (人)	③技能連携 在籍者数 (人)	④聴講生数 (人)	収容率 (%) $(②+③) \div ① \times 100$
通信制課程 (広域)	普通科	1667	5000	1431	0	8	28.6

### (2) 令和4年度入学者数・卒業者数・転学者数・退学者数・除籍者数予測一覧

	入学者数 (途中転編含む)	卒業者数	転学者数	退学者数	除籍者数	増加予測人数
正科生	500	350	5	15	100	30
聴講生	2					

### 3. 教職員関係

#### (1) 令和4年度管理職の概要

職名	氏名	備考
校長	中村 成希	継続
教頭	鈴木 啓之	継続
事務長	平良 亮	継続

#### (2) 令和4年度教職員の概要 (令和4年3月1日現在)

		合計 (人)	沖縄	横浜
教員	本務	15	14	1
	非常勤	11	11	0
職員	本務	2	2	0
	兼務	8	6	2

八洲学園大学国際高等学校の平均年齢は教員42.5才、職員44.2才である。(令和4年3月1日現在)

#### 4. 事業の概要

##### (1) 事業の概要

###### ① 主な事業の計画

年度	事項	概要	進捗状況
令和3～	トップアスリート育成コース	<p>5分野（格闘技・陸上・バスケット・サッカー・野球）で展開。</p> <p>①格闘技部門・・・小比類巻貴之氏（元 K-1 王者）総監督。「ボクシング」「キックボクシング」「総合格闘技」「空手」の4分野。</p> <p>②陸上部門・・・譜久里武氏（世界マスターズ陸上金メダリスト）のアスリート工房を中心に展開。</p> <p>③バスケット部門</p> <p>④サッカー部門</p> <p>⑤野球部門</p>	<p>①格闘技部門・・・【提携ジム】沖縄県キックボクシング連盟、一般社団法人アマチュアキックボクシング協会、ボクシングジム（沖縄県内3ヶ所）、総合格闘技ジム（沖縄・東京・大阪の3ヶ所）、空手道場（沖縄県内2ヶ所）【大会誘致】第42回全沖縄アマチュアキックボクシング大会の会場誘致、若手プロ選手によるキックボクシング試合「KICKBOXING YOUNG BLOOD かきだみし」の会場誘致【主な入学者】総合格闘技プロ選手、キックボクシングプロ選手、柔術の世界チャンピオン</p> <p>②陸上部門・・・【提携】アスリート工房（沖縄県内12か所・神奈川県）【主な入学者】元沖縄県選抜国体選手。</p> <p>③バスケット部門・・・プロ団体のU18チーム設立の認可申請中。許可後、提携開始の予定。</p> <p>④サッカー部門・・・FC那覇</p> <p>⑤野球部門・・・2024年スタート予定。</p>

平成22～	高大連携の具体化	高校と大学の連携・接続を深めることで、内部進学者をいっそう増やすと共に、大学のある学園の高校として入学見当者からの魅力向上をはかる。	令和3年度は、生徒2名を八洲学園大学へ内部進学させた。また、八洲学園大学進学者のインタビュー記事を学校情報誌に載せるなど連携の深化を図った。 令和4年度においても、公開中の有償の八洲学園大学「高大連携公開講座(6本)」に加えて番組を増やすこととし、有償の大学公開講座受講および大学内部進学のいっそうの拡大を図る。
令和元～	高専連携の推進	八洲学園大学国際高等学校と ESA 音楽学院専門学校との連携により、相互の学校の魅力を高め、内部進学へ導く。	令和4年度も引き続き、定期演奏会に対応して演奏鑑賞を特別活動認定指定の周知活動を行う。
平成22～	地域貢献・地域交流	地域海岸の清掃ボランティア活動、地域の恒例行事となった少年サッカー・バスケット大会を主催し、地域貢献・地域交流を通して学校の知名度と好感度を浸透させる。 地元教育委員会及び商工会の賛同・協賛も頂き、例年500名ほどが集まっている。 「一般社団法人ひきこもり支援相談士認定協議会 沖縄支部」に加盟し、地域のひきこもり支援者普及とスキルアップに貢献することで学校の知名度向上と入学見当者との遭遇機会向上をはかる。	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症予防により大会開催を中止した。また、「ひきこもり支援」に関する講演会&勉強会についても中止とした。 令和4年度については、感染予防の安全計画を充実させて、再開を目指す。

平成22～	サポート校の開拓と支援	小規模塾や高等専修学校などのサポート校開拓とサポート校の募集支援・連携した広報活動などの支援活動を通じて、生徒募集のチャンネル増を維持・拡大させる。	令和4年度は引き続きサポート校空白地域での開拓を進めつつ、新カリへの対応を含め、既存のサポート校の巡回指導を実施する。
平成30～	新学習指導要領・例規改正への対応	新学習指導要領への移行は、令和4年度より年次進行で移行となる。教科・科目の構成が多きく変わることから、学則改訂を含む学務・学校情報システムの移行体制を整える。 また、学校教育法施行規則改正・高等学校通信教育規程改正への対応が求められている。	令和3年度は、学則を改訂し学校カリキュラムを新学習指導要領に対応させた。令和4年度は、制度改正に対応したスクーリング運営や時間割開発、学校情報システムの適応化を行う。
平成23～	生徒の問題行動の未然防止	本校での生徒指導のあり方を見つめ直し、生徒対応の方法・学校ルールのアナウンスを再考慮して短期集中スクーリング中だけでなく自宅での問題行動の未然の防止に努める。担任と生徒指導部だけでなく、全教職員での確認や研修、マニュアル整備を通して、学校力として生徒対応に当たる。	令和3年度は、校内巡回およびスクーリング初日の予防教育の強化を行い、問題行動の未然防止が奏功した。令和4年度は加えて、LINE通信での個別指導・全体指導を加えて、自宅学習での予防教育強化を図る。

② 施設・設備の整備計画

年 度	事 項	事業規模等	事業費	財 源	実施時期	備 考
令和4	照明機器改修工事	大規模	6,765,000	教育修繕費 または建物 (検討中)	令和4年度内	蛍光灯の生産中止を受け、年度内にLEDへの改修工事を計画する。教室棟、宿舎棟、食堂棟、職員室棟の4棟のうち、令和4年度は教室棟、食堂棟の2棟を予定している。
令和元～	宿舎棟、食堂棟のエアコンの更新	中規模	2,600,000	建物	4月～5月	令和4年度は教室棟2教室、の工事を行う。
令和元～	PC、PC周辺機、印刷機などの設置	小規模	200,000	管理消耗品費	通年	不調機器の置き換えとサポートの切れる旧OS機を中心に行う。
令和元～	校舎の錆び止め塗装工事	大規模	-	教育修繕費	令和5年度以降	令和4年度は照明機器改修工事を優先させるため実施せず。令和5年度以降計画する。

③ 授業料変更等

年 度	事 項	概 要
令和4	年度内の計画なし	※令和5年度入学者より、現行の1単位8000円より10,000円とする学則改正を行い、沖縄県に学則改正の認可申請中である。

③ 卒業者数、就業者数の見込みについて

令和4年度は、350名の卒業者数を見込んでいる。

学校把握新規就業者数は、約60名を見込んでいる。

④ 生徒の就職、進学状況について

大学・専門学校とも生徒在住地域への学校選抜型推薦受験者の志向が強まった。また、八洲学園大学への進学者を2名見込んでいる。就職についても地域志向が強くなっている。また、在学中から活躍する競技スポーツアスリート・芸能タレント・世界的バレエダンサーを令和3年度も輩出しており、この傾向は次年度以降も続くことが見込まれる。

⑥ 教職員採用・退職計画

年 度	事 項	概 要
令和3	退職者（教職員4名、パート1名）	
令和4	教職員採用（教職員2名、パート1名）	

5. 財務の概要

3月現在、一般生の令和4年度4月生募集は堅調であるが、今後の競合校との生徒募集競合の激化のため、授業料収入は苦戦する可能性が予想される。

令和3年度に学校情報システムの刷新を開始したところであり、引き続き付属システム整備の費用を確保しつつ、施設・設備としては開校より17年間使用してきた空調機・照明機器の経年劣化による故障が相次いでいるため、空調機取替工事および照明機器の改修工事を行う。